

公共事業再評価調査

様式1

主 管 課：農地農村整備課

1 事業概要	事業名：伊是名村第2地区 水質保全対策事業							
	事業種別：土地改良事業		事業主体：沖縄県		当初事業期間：H27～R6			
	事業箇所：伊是名村		根拠法令：一		事業期間：H27～R10			
	(295) 総事業費(百万円)：1,179		費用内訳：補助 75/100		事業量：排水路10,491m、沈砂池3基、 植生帯工20,449m			
	(整備目的) 本地区のある伊是名島は、沖縄本島の北方に位置し今帰仁村運天港から約27kmの距離にある東シナ海に浮かぶ離島農漁村である。伊是名島は、面的な農業基盤整備が完了しており、サトウキビ、野菜類及び花きを中心とした農業を主な産業としている。また、モズク養殖業をはじめとする水産業も盛んな地域である。本地区は、従前の土地改良事業等により面整備がほぼ完了した地域であるが、農地及び周辺の排水条件の不備等に起因する土砂・土壌の流出が見られ、下流域の農地、集落及び海域環境に多大な影響を及ぼしている。 よって、本事業を導入し、沈砂池工・排水路工等の土砂流出防止工を実施することによって地区内からの土砂流出を防止するとともに、下流域の農地、集落及び海域をはじめとする周辺環境の保全を図る。							
2 再評価 該当項目	☒ ①事業採択後10年を経過 ☐ ②事業採択後5年を経過して未着工 ☐ ③再評価後一定期間(5年)を経過 ☐ ④事業の中止 ☐ ⑤その他							
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	☒ ①用地取得の困難 ☐ ②調査・設計の困難 ☒ ③事業の拡大 ☐ ④予算の確保 ☐ ⑤手続き・法令の問題 ☐ ⑥他事業との関係 ☐ ⑦整備効果の問題 ☐ ⑧当初計画が長期間 ☐ ⑨その他 実施設計時に現地調査を行なった結果採択時に見込んでいなかった流域が判明し、受益面積の増に繋がったため、増分を加味した調査測量設計等に時間を要した。また、沈砂池及び排水路の用地取得が相続手続き等により時間を要し事業期間を延長するに至った。							
4 事業の進捗 状況 (R6.12末時点)	項 目	事業費(百万円)	排水路工(m)	沈砂池(基)	植生帯工(m)	用地取得(m2)	用地取得(筆)	
	計 画	1,179	10,491.0	3.0	20,449.0	31,201.0	44	
	実 施 済	577	3,033.0	1.0	4,636.0	25,534.0	32	
	率	48.9%	28.9%	33.3%	22.7%	81.8%	72.7%	
5 事業効果の 評価指標 (評価期間:54年) (基準年:R6) (単位:百万円)	①維持管理費節減効果		10.28	①事業費				1,028
	②災害防止効果(農業関連資産)		12.00	②その他費用(関連事業費等)				852
	③景観・環境保全効果		3,839.88	③評価期間終了時点の資産価額				426
	④総効果額(①+②+③)		3,862	④総費用(①+②-③)				1,454
	⑤割引率		0.04	⑤割引率				0.04
	⑥総便益額(現在価値化)		1,911	⑥総費用(現在価値化)				1,250
	総費用＝事業費＋その他費用(関連事業費＋再整備費－評価終了時の資産価値)							
	総費用総便益＝総便益額÷総費用＝1,911÷1,250＝1.52							
6 事業を巡る状況の変化	①社会・経済：特になし。 ②地元・自治体：伊是名村は沈砂池や排水路の多面的機能の維持を図るため、地域共同活動に関わる支援や保全管理を行っている。 ③利害関係者：沈砂池や排水路の用地取得について、相続手続き等により時間を要している。							
7 事業の必要性・効率性	①事業の必要性・緊急性・有効性など 近年の豪雨により農地から赤土等流出が著しく、流出した赤土等は河川を流下し、海域環境を悪化させているため本事業により問題解決を図る必要がある。 ②事業の効率性(代替案等の可能性やコスト縮減) 用地取得が面積ベースで約80%と進んでおり、残りの整備についても本事業で実施するのが効率的である。 ③事業効果の発現状況 過年度に整備済みの沈砂池及び排水路により、降雨時に赤土流出量は減少している。そのため、引き続き整備を行うことでさらなる赤土流出防止効果が期待できる。							
8 今後の対応・見通し	①事業計画等：残りの整備については、施工計画及び施工内容も整っており令和10年度までに完了する予定である。 ②対住民関係：地元説明会を開催し、設計及び施工計画についておおむね理解を得られており、用地取得について、引き続き補償・用地交渉を進める。 ③執行体制等：現在の組織体制で執行可能である。							
9 対応方針	☒ ①事業継続(現計画) ☐ ②事業計画(見直し) ☐ ③事業の中止							